

Title	ベンチャー企業の成長とネットワーク戦略
Sub Title	
Author	大山紀夫(Ooyama, Toshio) 奥村昭博
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2001
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2001年度経営学 第1672号 不可
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002001-1672

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

論文要旨

所属ゼミ	奥村研究会	学籍番号	80028239	氏名	大山 紀夫
(論文題名)					
ベンチャー企業の成長とネットワーク戦略					
(内容の要旨)					
<p>企業家は事業創造過程や成長過程においてどのようなネットワークを形成しているのだろうか、また、それらが成長にどのような影響を与えるのだろうか。成功した企業家と失敗した企業家との違い、成功要因は何であろうか</p> <p>こうした問題意識のもと、企業家ネットワークに関する事例研究を行った。</p> <p>事例研究の結果から、以下のことが導かれた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業家のネットワークは、「オープン」、かつ「多様性に富み」、「外向き」にフォーカスした「創発型ネットワーク」である。 <p>こうした「創発型ネットワーク」は、多くの新しい情報を入手し、新しい機会を見出し、そして様々なリソースを獲得するうえで、優れたネットワークであり、こうしたネットワークがベンチャー企業の成長をもたらしている。</p> <p>また、企業家ネットワークにおけるメンターの存在は成功のための極めて重要な鍵であると言える。</p> 2. ベンチャー企業家に求められる能力は、「理念・志」、「洞察力」、「構成員」、「アカウンタビリティ」であるが、さらに、成功のためには「突破力」が必要とされる。 <p>「理念」や「志」を自らの中に強く抱き、「洞察力」、「構成員」、「アカウンタビリティ」、そして通常の人々をはるかに凌ぎブレイクスルーを引き起こす「突破力」をもつことは、成功するための要件である。</p> 3. 企業家ネットワークの本質は、企業家と資源提供者との間に存在する「信頼」にあり、ネットワーク・セントラリティやネットワークの拡大は企業家の信頼度に依存する。 <p>企業家は、信頼関係を築くことによって自身を取り巻くすべての関係者から継続的な資源を得る。よって、企業家の形成するネットワークの本質は「企業家と資源提供者との間に存在する「信頼」にある」と言える。</p> <p>企業家が信頼を得るためには、「業績をあげること」、「真摯であること」、「人を大切にすること」の3つが必要である。この3つの要件を満たした企業家のネットワークは、ネットワーク・セントラリティが確立され、また、ネットワークが拡大する。</p> <p>信頼は獲得するには時間がかかるが、失うのは一瞬である。失うとその回復は極めて困難なものである。</p> <p>先にあげた3つの要因は、互いに対立関係にあり、企業家はこの3つの要因をうまくバランスさせつつ、企業の成長を図らなくてはならない。</p> 					